

平成 25 年 9 月 17 日

**コンパクトで高耐久性の二次元イメージャ A770 を 10 月から販売開始。  
低価格ながら優れた読取性能、液晶画面読取も可能。**

自動認識システム販売のアイニックス株式会社（東京都目黒区大橋 1-6-2 電話 03-5728-7500 代表取締役 平本純也）は、台湾の自動認識機器メーカーである PC Worth International 社（No.100, Hisn-Tai Wu Rd., Sec1, Hisn-Chih, Taipei）の二次元イメージャ A770 を 10 月より販売を開始します。女性でも楽に持てるコンパクト設計、オーバーモールドによる高耐久性、そして、液晶画面も読取できる優れた読取性能を持ちながら、従来の二次元リーダーより低価格を実現しています。

PC Worth 社は、IT 企業グループである Cino グループの中で、バーコードリーダーやバーコードプリンタ等の自動認識分野を担当する企業です。20 年以上の歴史を持ち、台湾の自動認識業界ではトップレベルの生産量です。アイニックスは、平成 15 年に日本国内の代理店契約を締結し、同社のバーコードリーダーを販売してきました。

二次元イメージャ A770 は、CMOS イメージセンサーを搭載したバーコードリーダーで、バーコード、2 次元シンボル、郵便バーコードの読み取りが可能です。また、従来の紙に印刷したバーコードの他に、パソコンやスマートフォンの液晶画面に表示したバーコードも読み取りできます。更に、カメラモードにすることにより、身分証明書、サイン、処方箋等のデジタルイメージを取得し、BMP, JPEG, TIFF, PNG のファイルフォーマットで出力できます。

二次元イメージャ A770 は、VGA より横長のイメージセンサ（756×480 ピクセル）を搭載しましたので、ITF や GS1-128 などの 10cm 長以上のバーコードシンボルも楽に読み取りできます。また、標準焦点の SR モデルと高分解能の HD モデルを用意しましたので、流通、物流、製造など、様々なアプリケーションに対応できます。SR モデルの分解能は、一次元が 0.10mm、二次元が 0.18mm で、HD モデルの分解能は、一次元が 0.076mm、二次元が 0.127mm です。

プレゼンテーション機能に設定すると、リーダーをハンドフリースマートスタンドに置いてハンドフリー読取ができます。また、連続プレゼンテーション機能に設定すると、照明 LED をオンの状態のまま、シンボルを連続的に読み取ることができます。データ編集機能を使用すれば、ホストに読取データを送信する前に、文字列の付加、置換、削除などの編集ができますので、ホストのソフトウェア変更に伴う費用負担や互換性問題を回避できます。

オーバーモールド構造により、1.8m からコンクリートに自然落下の優れた耐落下衝撃特性を持っています。また、IP41 の防塵・防滴グレードを取得していますので、埃の多い環境でも安心です。これらにより、ダウン時間、修理時間、輸送費、修理代、人件費等の経費を削減できます。しかも、無償保証期間は、通常より長い 2 年間です。

二次元イメージャ A770 は、オープン価格ですが、USB インターフェースの参考価格は、ケーブル付きで 49,800 円（税別）です。小売業、物流業、製造、サービス業、オフィスなど、汎用バーコードリーダ市場を中心に、直販、代理店販売、流通卸販売、OEM 販売により、初年度 1,000 台の販売を計画しています。



二次元イメージャ A770



ハンドフリースマートスタンド（オプション）